

1. 件 名：日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センターにおける統合
原子力防災ネットワーク設備の運用変更に係る意見交換（3回
目）について

2. 日 時：令和4年12月19日 10:50～11:11

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

澤村防災専門官

（以下、テレビ会議システムによる出席）

蔦澤防災専門職

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括本部安全管理部危機管理課主査 他3名

5. 要 旨

日本原子力研究開発機構（以下「機構」という。）から、本件に係る
2回目の面談（令和4年11月14日）における原子力規制庁からの意見に対
し、資料1に基づき、災害の実態を考慮して人形峠の地上通信回線が停
止してもERCとの情報共有体制を構築できるよう訓練で検証してい
くの説明があった。

原子力規制庁から、機構本部と人形峠における通信手段が衛星電話だけ
になっても情報共有体制を構築できることを訓練で検証していくように伝
えた。

日本原子力研究開発機構から、本日の面談を踏まえて対応するとの回
答があった。

6. その他

配布資料

資料1：人形峠環境技術センター 原子力防災訓練中期計画（令和4年
度～令和6年度）（日本原子力研究開発機構）